

地域防災拠点運営委員長 各位

神奈川区総務課長
宍戸 史織

地域防災拠点における感染防止資器材の取扱い及び
段ボールベッド等の回収希望数調査について(依頼)

新緑の候 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、横浜市政の推進にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

令和 2 年度に各地域防災拠点(以下「拠点」という。)に対して配布した、避難所運営用の「感染防止資器材」の取扱いについて周知させていただくとともに、受付用パーテーション、段ボール間仕切り及び段ボールベッド(以下「段ボールベッド等」という。)について、拠点における回収希望数の調査を行います。

1 感染防止資器材の取扱いについて

(1) 現状について

ア コンテナボックスで保管(計 2 箱)

非接触型体温計	3 本
腋下体温計	1 本
サージカルマスク	10 箱(500 枚)
小さめマスク	6 箱(300 枚)
フェイスシールド	30 枚
消毒液(ハイター)	10 本(6ℓ)

雑巾	10 枚
使い捨て手袋(100 枚入)	1,000 枚(10 袋)
養生テープ	10 個
ゴミ袋(30L/45L)	各 2 袋(50 枚入)
泡ハンドソープ	10 本
ペーパータオル	10 袋

イ 資器材ごとに保管

受付用パーテーション	2 セット
アルコール消毒液	40 本(20ℓ)

段ボール間仕切り	2 セット
段ボールベッド	6 セット

(2) 今後の取扱いについて

ア 拠点において今後も備蓄する感染防止資器材

資器材	数量	理由(用途)
サージカルマスク	10 箱(500 枚)	飛沫防止のため
小さめマスク	6 箱(300 枚)	
消毒液(ハイター)	2 本(1.2ℓ)	施設消毒のため
雑巾	10 枚	
使い捨て手袋(100 枚入)	700 枚(7 袋)	施設消毒及び食事等配布のため(約一月分を想定)
泡ハンドソープ	10 本	
アルコール消毒液	40 本(20ℓ)	手指衛生のため
非接触型体温計	3 本	
腋下体温計	1 本	避難所で検温の必要性が出た場合のため

※引き続き備蓄をお願いする資器材の今後の更新の方向性については、決定次第お示しします。

イ ア以外の資器材について

「ア 拠点において今後も備蓄する感染防止資器材」で挙げた資器材以外は、避難所での感染症対策としての備蓄は不要としますので、各拠点で有効活用や廃棄をしていただくようお願いいたします。

ただし、感染症対策以外にも避難所の運営に役立つ資器材もありますので、必要性については各拠点で検討していただくようお願いいたします。

2 段ボールベッド等の回収希望数調査について

(1) 概要

総務局からの通知により、段ボールベッド等について、拠点での保管スペースなどを踏まえて回収することとしますので、回収希望数の調査を行います。

(2) 回収対象資器材

- ・受付パーテーション
- ・段ボールベッド間仕切り及び段ボールベッド

(3) 資器材回収の意向調査

段ボールベッド等を拠点に残すことを希望する場合には、令和6年7月22日(月)までに、別添「段ボールベッド等回収希望数調査票」を参与・参与補助者あてにご提出いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

なお、拠点に残した資器材の更新・廃棄等は、全て各拠点でお願いすることになりますので、それを踏まえた検討をお願いします。残置希望数量をとりまとめる必要があることから、報告が無い場合は、全て回収として処理させていただきます。

(4) 回収時期

調査後の段ボールベッド等の回収時期は、別途お知らせします(8月～9月に実施予定の備蓄品の配送・回収とは別の時期となります。)

3 添付資料

- (1) 【参考資料1】感染防止資器材用コンテナボックスの整理の参考
- (2) 【参考資料2】段ボールベッド等写真

神奈川県総務課 担当：木和田、西山 TEL：045-411-7004 FAX：045-324-5904
--

段ボールベッド等回収希望数調査票

受付用パーテーション、段ボール間仕切り及び段ボールベッドの回収希望数について、以下のとおり報告します。

- 拠点に配備されているものうち、回収希望数を記載してください。
- 回収を希望しない又は拠点の置いていない場合には、「0」と回答してください。

・ 受付パーテーション	…	<u> セット</u>
・ 段ボール間仕切り	…	<u> セット</u>
・ 段ボールベッド	…	<u> セット</u>

※ 回収した段ボールベッド等（拠点の備蓄庫以外に保管されているものも含む。）、については、発災時に、市内の被災状況を踏まえ、真に必要なと思われる拠点等に供給することを想定しています。

報告者

神奈川区 _____ 地域防災拠点運営委員会

担当： _____

【注意事項】

本調査票は、令和6年7月22日（月）までに、参与・参与補助者へご提出ください。

【参考資料1】感染防止資器材用コンテナボックスの整理の参考

【現在】

現在は、感染防止資器材をこのように、2つのコンテナボックスで保管しています。



(残す資器材)

資器材	数量
サージカルマスク	10箱
小さめマスク	6箱
消毒液(ハイター)	2本(1.2ℓ)
雑巾	10枚
使い捨て手袋	700枚 (100枚×7袋)
泡ハンドソープ	10本
アルコール消毒液	40本(20ℓ)
非接触型体温計	3本
腋下体温計	1本

避難所運営に使えるため残す資器材

【収納例】

2つのコンテナボックスは、結構場所を取るのですが、できれば1つのコンテナボックスに収めたい…。そこで、以下のように、収納すれば、必要なものは残して、1つのコンテナボックスに収納できます。

●ステップ1

1つのコンテナボックスを空にしてから、サージカルマスク10箱、小さめマスク6箱を端に積みます。



●ステップ2

中央にハンドソープ10本、消毒液2本、雑巾10枚、ゴミ袋30ℓ2袋、45ℓ2袋を整然と入れます。



●ステップ3

隙間に体温計各種、ハンドソープの上にペーパータオル7袋を乗せます。



●ステップ4

最後に、隙間に養生テープ(5本程度)を乗せれば、完成！



整理して、空いたコンテナボックスは、他の資器材の収納に使うなど、自由に使ってください！

【参考資料2】 段ボールベッド等写真

・受付パーテーション

以下写真が「1セット」分になります。(1箱にパーテーション2枚梱包 = 1セットです。)



外箱写真



中身写真

・段ボール間仕切り

以下写真が「1セット」分になります。(間仕切り10枚×3=30枚分で1セットです。)



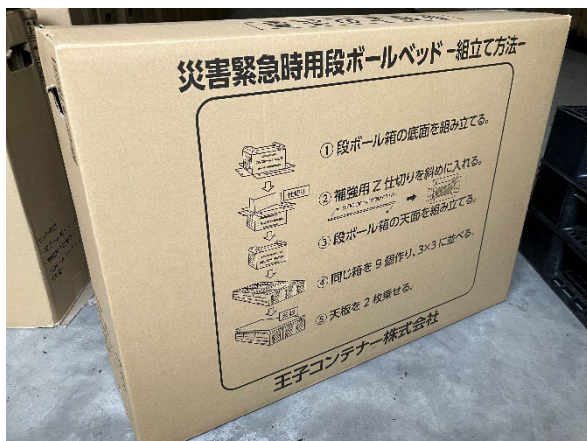
ビニール袋梱包時写真



開封時写真

・段ボールベッド

以下写真が「1セット」分になります。(1箱=1セットです。)



外箱写真1



外箱写真2